



『ごろんごゆきだるま』
たむらしげる さく
福音館書店

雪の降る中、「ごろ ごろ ごろんご」と大きな雪玉が転がってきました。次に小さな雪玉がその上に飛び乗って、雪だるまが生まれます。犬と遊びたいなと思うと、手足が生えて、雪だるまは動けるようになりました。

「ふわ ふわ ふわり」「どすん どん どんたん」など、擬音が楽しい絵本です。作者の手縫い・手染めで作られたという布の絵は、冬のお話ながら、温かみを感じます。

→ 雪の中で遊ぶ絵本

『ゆき』

(ジョン・バーニンガム 作 谷川俊太郎 訳 富山房)
